

# プロポーザルのあり方に関するワークショップ

## 基 調 講 演

【演題】プロポーザルのあり方に関する考察  
～審査員の視点から～

【講師】公立大学法人 会津大学短期大学部

教授 柴崎 恭秀 氏



### 講師プロフィール

1992年筑波大学大学院芸術研究科修了、日建設計入所。1998年柴崎アーキテクト(SAP)設立。  
会津大学短期大学部産業情報学科准教授。主な作品、美術研究所デルタ、長野原のアトリエ、深  
沢ガレージハウス(2011年グッドデザイン賞受賞)など。まちづくり活動として福島県会津若松市大町通  
り・野口英世青春通り、大沼郡三島町宮下地区等に携わる。震災復興では福島県木造応急仮設  
住宅アドバイザー、「ふくしまの家」復興住宅供給システムプロポーザル委員等を務める。  
また、福島県建築設計協同組合主催プロポーザルの審査員も多数経験。